

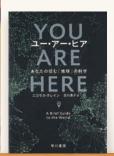
小栁 春一郎(法律学科教授)分担執筆 「土地はだれのものか ― 人口減少時代に問う」 白揚社 2019年8月 2700円

見捨てられた土地が都市を蝕む。本当に土 地は「自分」だけのものなのか? 土地所有 権の課題、老朽マンションの行方、縮減社会 と都市計画など、各分野のプロフェッショナ ルたちが"負"動産問題を論じます。





本学の先生方が執筆された新刊情報。 授業の中だけでは見られない 先生の違った一面に触れることができます。



貴子(交流文化学科非常勤講師)訳 (ニコラス・クレイン 著)

「ユー・アー・ヒア あなたの住む「地球」の科学」 早川書房 2019年9月 1700円

人類の活動が地球の姿を大きく変える未 曾有の時代"人新世(アントロポセン)"に突 入して以降、地理学のもつ全球規模の視座 は、重要性を増し続けています。英国の人気 紀行家にして"王立地理協会"前会長が縦 横無尽に説き語る、地理学のエッセンス。



小早川 曉(英語学科教授)分担執筆

「慣用表現・変則的表現から見える英語の姿」

開拓社 2019年9月 3500円 規則的であることが意識されない現象や規則

から逸脱しているとみなされる現象を取り上 げ、その背後に規則性を見いだそうとする論集 である。その切り口は多様で、様々な研究手法 により現代英語の多様な姿が論じられる。第1 章の序論を読んだ後、興味のある章から読んで いくとよい。暗記の対象でしかなかった英語が 発見・説明の対象として見えてくるであろう。



佐藤 厚(言語文化学科非常勤講師)著 「はじめての韓国仏教 ―歴史と現在 ―」 佼成出版社 2019年10月 2000円

日本仏教にも影響を与えた韓国仏教(=朝 鮮半島の仏教)の歴史的展開と思想的特徴 や日本仏教との違いを、図表・写真・コラム を多数交えてレクチャー。現代の北朝鮮の 仏教事情についても紹介します。



井上 泰日子(交流文化学科特任教授)著 『最新|航空事業論

エアライン・ビジネスの未来像〔第3版〕』

日本評論社 2019年10月 2600円

航空の"輸送"と"製造"、2つの領域を1冊で カバーした画期的な「航空事業の教科書」。 航空の未来、歴史の真実、最強の経営理論、 LCC、ジョイントベンチャー、航空安全、空 港、さらに"就活成功のヒント"まで全てを網 羅する一冊。



竹田 いさみ(英語学科教授)著 「海の地政学 覇権をめぐる400年史」

中公新書 2019年11月 900円

本書は、航路や資源、国際的な法制度など 多様な論点から、400年に及ぶ海をめぐる 激動の歴史を描き出します。各国の思惑が 交錯し、形作られてきた海洋秩序を前にし て、海に囲まれた日本がなすべき模索や課 題と向き合う一冊。



大谷 基道(総合政策学科教授)著 「東京事務所の政治学

都道府県からみた中央地方関係」 勁草書房 2019年10月 4000円

全47都道府県が中央省庁との連絡調整の ため「東京事務所」を設置している。東京事 務所はなぜ残り続けるのか? その実態をア ンケートやインタビューで調査し、国・都道府 県関係の変遷と実態を明らかにする一冊。



犬井 正(学長·国際環境経済学科教授)編 『日本の農山村を識る

市川健夫と現代の地理学 — 』 古今書院 2020年2月 3000円

市川健夫の調査行や野外巡検に同行した 経験や自身の研究(平地林・里山)をたどり ながら、戦後の伝統的な地理学から現代の 地理学研究まで、農山村地理学の学説史を

学べる1冊。



北野 収(交流文化学科教授)著

『南部メキシコの内発的発展とNGO 補訂版』

勁草書房 2019年11月 3500円

2000年代南部メキシコの社会改良を求め る人々の内発的活動、グローバリゼーショ ンによる市場原理主義への対抗運動の実 証研究書。研究書としての性格のみなら ず、国際開発論や開発社会学の基礎的イ シューもほぼ網羅しています。

■ 獨協大学ニュース「本箱」欄に掲載する新刊情報をお寄せください。

本学教職員(非常勤講師含む)が執筆した単著・共著・分担執筆・監修・翻訳書などの新刊情報を募集しています。 新刊がありましたら、中央棟2階総合企画課までご持参ください。表紙撮影後、返却いたします。